サムライミートアップ ウェブサイト

仕様書

改訂履歴:

リビジョン	日付	作成者	記述
v0.1	8/30/2016	Kiefer	ドキュメントを作った
			(僕の日本語はミスすれば、ぜひ教え て下さい。)

目次

```
サポート範囲システム概要データーベースの概要スキーマ<br/>情報ユースケース画面他の情報日本語と英語のワーディングリスト<br/>データーベースのバックアップとリストア<br/>GITのワークフローと使い方
```

I. サポート範囲

os	Chrome v52.0	Firefox v47.0.1	Safari v9.1	Edge v20	IE v11.0.9
Linux Mint 17.2	ある	ある	ある	ある	ある*
Windows 7, 10	ある	ある	ある	ある	ある*
Mac OS X	ある	ある	ある	ある	ある*
Android	ある	ある	ある	N/A	N/A
iOS	ある	ある	ある	N/A	N/A

^{*} Internet Explorer のバージョン10の前はサポートがありません。

Ⅱ. システム概要

A. データーベースの概要

1. スキーマ

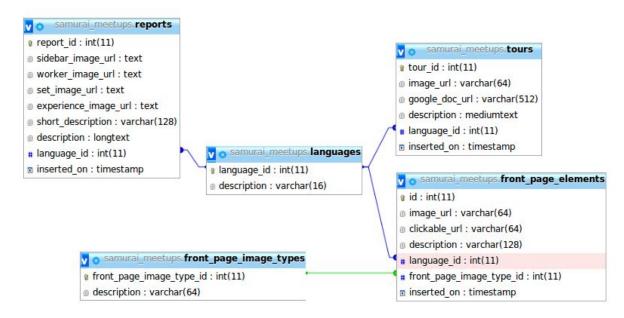


Figure 1. データーベースのスキーマ

「○○_image_url」はイメージのファイルの名前の意味です。例えば、「report-001.jpg」 これを入る前に、「/var/www/html/samurai-meetups/web/images/」のフォルダの中でこのイメージを入って下さい。

2. 情報

- a. Reports:このテーブルはリポートの情報が入っています。
 - i. report_idはテーブルのプライマリキー
 - ii. sidebar_image_urlはサイドバーから見えるイメージ
 - iii. short_descriptionはサイドバーから見えるデスクリプション
 - iv. language_idはv1.0で使いません
 - v. inserted_onは自動で入れるから、入らなくてもいい
- b. languages:この言語のテーブルはv1.0で使いませんけど、例えば、ツアーリポートの言語が日本語と英語があれば、このテーブルを使って下さい。今はツアーリポートとツアーの情報の言語は一つだけあります。
- c. Front_page_image_types:このデーターベーステーブルはトップページのイメージのタイプの情報が入っています。例えば、「ツアーイのメージ」、「リポートのイメージ」。
 - i. language_idはv1.0で使いません
- d. Front_page_elements:このテーブルはトップページのイメージが入っています。
 - i. clickable_urlはfront_page_image_type_idによります。例えば、
 front_page_image_type_idは「facebook」のイメージのことなら、clickable_urlは「http://facebook.com/samuraimeetups」。そして、
 front_page_image_type_idは「ツアー」のイメージのことなら、clickable_urlは「tour_id」です。
 - ii. language_idはv1.0で使いません
 - iii. inserted_onは自動で入れるから、入らなくてもいい
- e. tours:このテーブルはツアーの写真とツアーの情報が入っています。

B. ユースケース

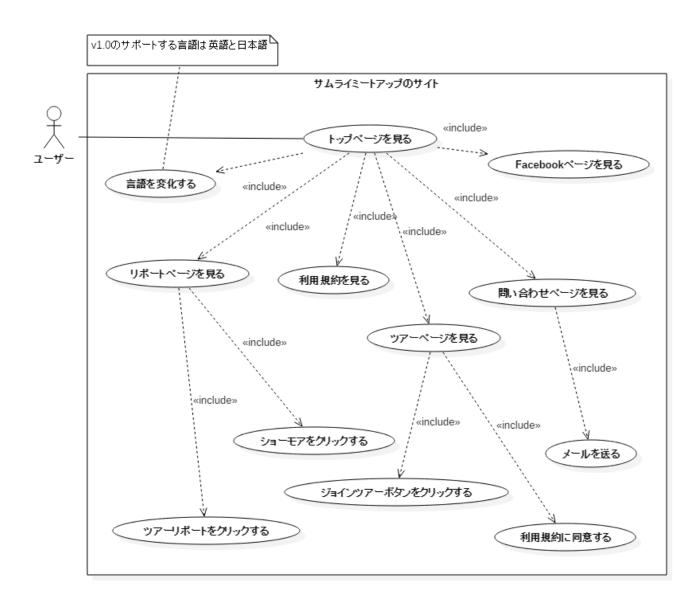


Figure 2. Use Case Diagram

Ⅲ. 画面

A. トップページ





ページの説明は工事中...



B. 次のツアー





C. ツアーリポートのページ



ページの説明は工事中...



D. アバウトページ



E. 問い合わせページ

SAMURAI MEETUPS	≯ =1− +	English	f	9	0
問い合わせ					
タイトル					
メッセージ					
送信					
SAMURAI アパウ	ト 問い合わせ	FAQ 利用	規約とプラ	ライバシー 7	ポリシー

Ⅳ. 他の情報

A. 日本語と英語のワーディングリスト

英語と日本語のワーディングリストを変化したい時、「samurai-meetups/messages/ja/app.yii」を編集して下さい。

このファイルの中のフォーマットは「'英語のワーディング' => '日本語のワーディング',」です。例えば:

そして、Viewの中でこのワーディングを使い方は:

B. データーベースのバックアップとリストア

サムライミートアップのデーターのバックアップは凄く大事です。困る時、バックアップがあれば問題ありません。サーバーからバックアップの方法はターミーナルでこのコマンドを入れて下さい。

そして、データーベースのパスワードを入れて下さい。

データーベースでリストアをしたい時、サーバーからターミーナルでこのコマンドを入れて下さい。

そして、データーベースのパスワードを入れて下さい。

C. GITのワークフローと使い方

GITのbranchのフォーマット:

名前	説明
master	このbranchはリリースのコードがあります。
develop	このbranchはプログラミングする時使います。 masterのbranchから、git-branchします。
feature/OOO	Featureのbranchは一つ一つのフィーチャーのコードがあります。 例えば、「feature/01-top-page」、「feature/02-reports-page」 developのbranchから、git-branchして、プログラミングした後で、 git-mergeをして下さい。
bugfix/OOO	Bugがあれば、このbranchをgit-branchして下さい。

もっと読みたければ、https://www.atlassian.com/ja/git/workflows をクリックして下さい。

そして、サーバーから、コードをアップデートしたければ、ターミナルでこのコマンドを入れて下さい:

cd /var/www/html/samurai-meetups/
git pull origin master

この前にgit-cloneして下さい。

git clone https://github.com/kieferyap/samurai-meetups.git

もっと読みたければ、<u>http://qiita.com/konweb/items/621722f67fdd8f86a017</u> をクリックして下さい。